



国際交流事業を活用し、3月27日から鹿児島県与論島で開催された「ちびっこ探検学校ヨロン島」に2人が参加しました。全国から集まった子どもたちが、日本に住む外国の子どもたちと一緒に生活し、いかだ作りやボートレースを体験。積極的にチャレンジする心と国際感覚を養いました。

国際交流事業の募集

対象事業

- ① 国外における研修、調査など
- ② 友好都市(シユラートミンク市)との交流
- ③ 研修会、講演会、語学講座の開催など

対象者

本市在住の個人及び市内の団体

補助額

補助金の交付は、富良野市国際交流審査委員会にて内容を審査し、可否を決定します。補助額は交通費、滞在費、研修会開催経費など、補助対象となる経費の50%以内(予算の範囲内で補助)。食費、通訳ガイド料、添乗員経費、保険料など、補助対象にならない経費があります。

申請期限

事業実施の1カ月前まで

☎ 市民協働課 39・23311

富良野市国際交流事業参加報告

ちびっこ探検学校 ヨロン島



石黒 慧さん
山部小学校6年生

ヨロン島の港に着いたとき、「ようこそ」という大きな旗を見て、島の人たちの優しさを感じ、心が温くなりました。宿泊先の星砂荘では、日本や外国の子どもたち、リーダーの大学生と一緒に交流しました。私は英語をペラペラ話すことができなかったので、ジェスチャーや写真を使いながら会話することが楽しかったです。ヨロン島の海は北海道と違い、エメラルドグリーンでキラキラしていて、ガラスのようにきれいな海でした。いかだ作りでは、「本結び」と「フリーノット」という結び方を覚え、みんなで作るのがとても楽しかったです。ちびっこ探検学校で経験した友達との付き合い方やロープの結び方など、いろんな経験を今後の生活に活かしていきたいです。



石田 萌衣さん
東中学校1年生

ヨロン島はサンゴ礁の島です。砂が白く、透明度の高い海はエメラルドグリーン色でした。ちびっこ探検学校には、全国から子どもたちが集まります。アメリカの子どもたちも集まり、参加人数は約200人です。いかだ作り、サトウキビ絞り、洞窟探検、ハーレー船でボートレースを体験し、ボートレースでは、同じグループの船を応援したり、協力してボートをこいだりと、日本やアメリカの子どもたちと友達になることができました。ヨロン島で学んだことは、相手を思いやって行動することです。まったく知らない人たちと生活するので、言葉を言う前に相手が傷つかないか考えることが大切だと思いました。楽しい体験と相手を思いやる行動の大切さを改めて考えることができました。